

21世紀COEプログラム「巨大都市建築ストックの賦活・更新技術育成」

国際ワークショップの開催について

『取り残された多摩ニュータウン永山地区の賦活・更新』

この度首都大学東京では、21世紀COEプログラム「巨大都市建築ストックの賦活・更新技術育成」の研究事業の一環として、世界8ヶ国から約15名の若手研究者を招き9月26日（火）から3日間「国際若手ワークショップ」を開催します。

また、最終日には、以下のとおり公開レビューを実施します。

- 1 日時 平成18年9月28日（木） 9時から13時（開場8時45分）
- 2 会場 大学セミナーハウス講堂（アクセスは裏面の案内マップをご覧ください。）
〒192-0372 東京都八王子市下柚木 1987-1
TEL：042-676-8511, <http://www.seminarhouse.or.jp/>
- 3 その他 参加費は無料です。事前申し込みは不要です。

---海外からのワークショップ参加者---

都市地理学、建築改修、都市計画、建築論、社会住宅、都市環境、建築設計、建築構造など大変広範な研究分野の専門家11名が、ワークショップに参加します。

（イタリア、香港、オーストラリアの3ヶ国から各2名、オランダ、フランス、中国、ベトナム、台湾の5ヶ国より各1名）

またモデレーターとして、都市計画、ビル・マネジメント、住宅生産の専門家3名が参加します。

（フランス、台湾、中国の3ヶ国から各1名）

*公開レビューは英語で行われます（日本語同時通訳付）。



課題に取り上げる多摩ニュータウンの現状

問い合わせ先

公立大学法人首都大学東京 経営企画室教育研究支援課

(042)677-1312(直通)

(研究及びプロジェクトの内容に関すること)

首都大学東京 都市建築ストック賦活・更新研究センター

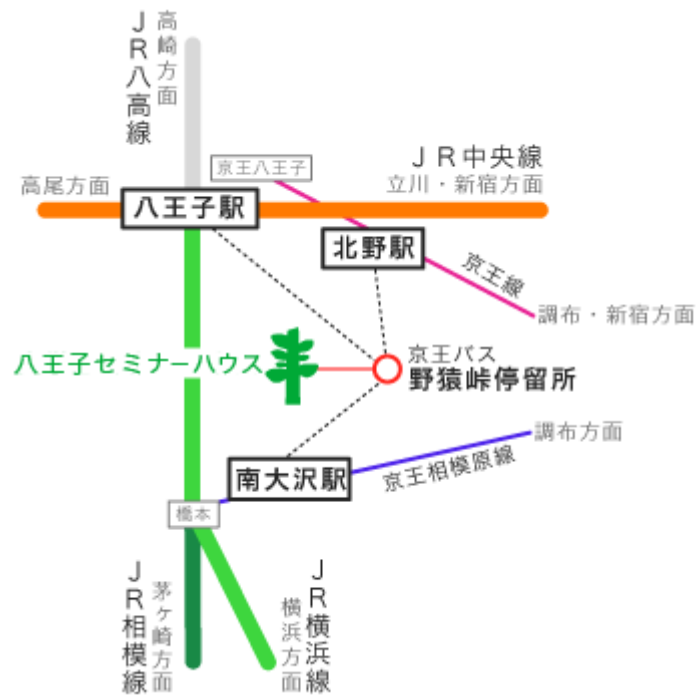
(042)670-8608(直通)

(参考)

大学セミナーハウス案内図

J R 八王子駅、京王線北野駅、南大沢駅にてバスをご利用いただき、停留所「野猿峠」で下車。

(八王子駅、北野駅からは「南大沢駅」「柚木折返場」行き、南大沢駅からは「北野駅北口」「八王子駅南口」行き等をご利用下さい。)



「巨大都市建築ストックの賦活・更新技術育成」の概要

20世紀後半に蓄積された、大都市の多量かつ多様な建築物のストックについて、具体的な建築物を対象とするプロジェクト実施連携研究を展開し、**既存ストックを活かしつつ機能を高める総合的技術を開拓**します。また、その技術を担う、専門性と包括的実践性を兼ね備えた人材を育成します。

本プロジェクトは平成15年度分の「21世紀COEプログラム」に採択され、**本学の使命である大都市の課題解決に資するもの**でもあります。

詳細は <http://www.4-met.org/> をご覧ください。

「21世紀COEプログラム」とは

21世紀COEプログラムは、「大学の構造改革の方針」（平成13年6月）に基づき、平成14年度から文部科学省に新規事業として「研究拠点形成費補助金」が措置されたものです。

我が国の大学が、世界トップレベルの大学と伍して教育及び研究活動を行っていくためには、第三者評価に基づく競争原理により競争的環境を一層醸成し、国公私を通じた大学間の競い合いがより活発に行われることが重要です。このプログラムは、我が国の大学に世界最高水準の研究教育拠点を形成し、研究水準の向上と世界をリードする創造的な人材育成を図るため、重点的な支援を行い、もって、国際競争力のある個性輝く大学づくりを推進することを目的としています。

詳細は <http://www.jsps.go.jp/j-21coe/> をご覧ください。